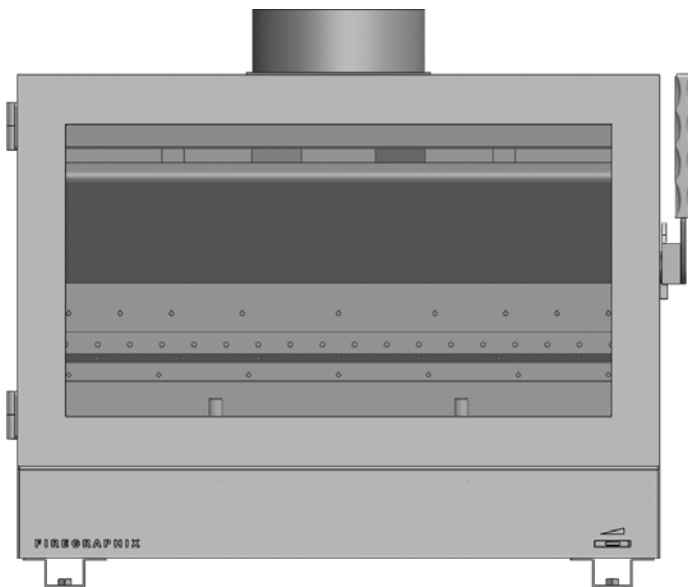


FIREGRAPHIX[®]

取扱説明書

FG050 / BLISS-HL

BLISS-HL をお買い上げいただき誠にありがとうございます
楽しく安全にお使いいただくために必ずお読みください



製品に貼られている保護フィルムは必ず剥がしてご使用ください

BLISS-HLは試し焚きせず、すぐに使用できます

注意事項・お手入れ

使用してしばらくは熱膨張の影響でステンレス同士がこすれキシム音がしますが使用上問題はありません。しばらく使っていると落ち着きます。

本体が熱いときに汚れた手袋などで触ると本体に汚れが焼き付き取れなくなります。

万が一ついてしまった場合は、目の細かい1000番くらいのスコッチブライトなどでヘアラインの目に沿って磨くとある程度とれます。

使用していると本体が茶色く焼けてきます。焼けが気になる場合は、酸(サンポールなど)をウエスにつけヘアラインの目に沿って拭くとある程度取れます。酸で拭いた後は必ず水を含んだウエスで酸が残らないように拭き取ります。

(別ページ[ステンレスの焼け取り]をご覧ください)

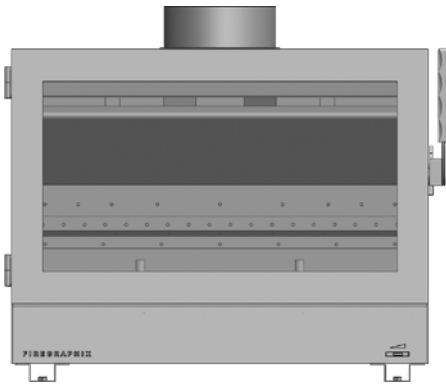


ステイショナリースタンド / ポータブルスタンドの取扱いについて

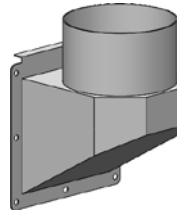
ポータブルスタンドは主に屋外の寒い環境での使用を考慮し、火付きが良くなるように中に薪を入れて温められる構造になっています。しかし、BLISSの底面近くまで薪を積み上げる、または長時間スタンド内に置きっぱなしにすると、薪が炭化し発火する危険性がございます。特にテント内や室内で使用する場合は、その旨注意してご使用をお願いします。また、ステイショナリースタンドにおいても、長時間の薪の置きっぱなしは炭化の原因になりますのでスタンド内に置いた薪から順に使用するようにしてください。ディスプレイとして同じ薪をずっと入れておくことは危険です。

- ・安全のため耐熱グローブをご使用ください。
- ・設置場所の床や地面が燃えやすい場合は耐熱マットを薪ストーブの下に敷くなどの措置をとってください。
- ・火を扱う製品のため、引火しやすい服装でのご使用はしないでください。燃焼中は非常に高温のため、薪ストーブに近づくだけで衣服が溶けたり焦げたりすることがございますのでご注意ください。
- ・燃焼中は非常に高温になります。誰もいない状態で放置しないで下さい。また、お子様やペットが近寄らないようにご注意ください。
- ・使用中に本体や煙突を素手で触らないで下さい。高温のため火傷する危険性があります。
- ・使用中に水などをかけないで下さい。水蒸気で火傷する恐れがあります。また、変形やガラスが割れる原因になります。
- ・燃焼中に本体を移動させないで下さい。転倒による火傷や火災・破損の原因となります。

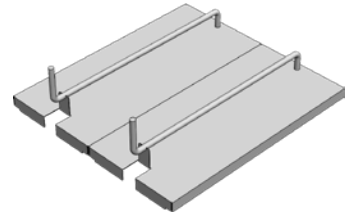
ストーブ本体 BLISS-HL



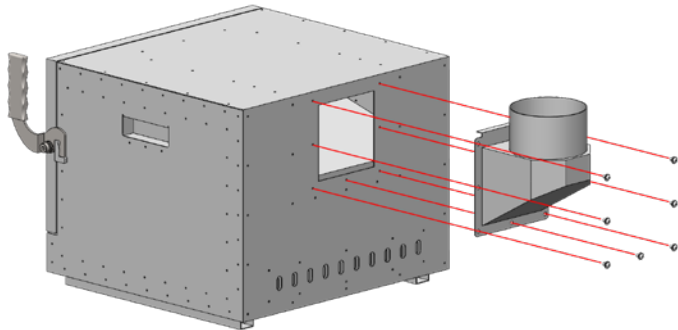
煙突ブラケット



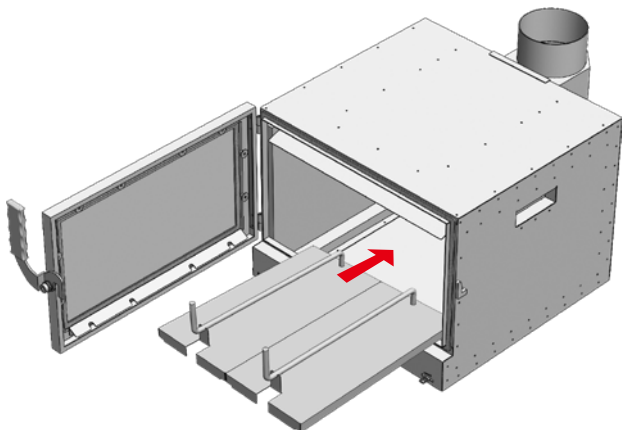
ロストル



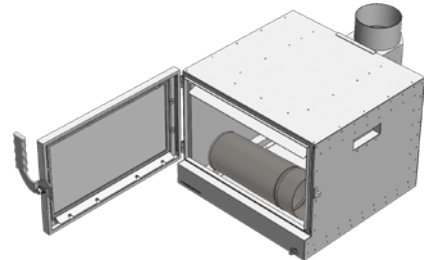
M4x10 7本



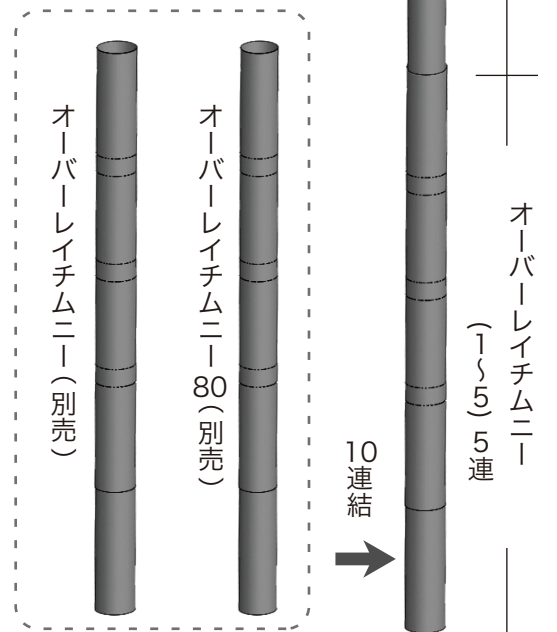
ストーブの背面に煙突ブラケットを
M4x10 のネジ 7 本で固定します
(ブラケットにガスケットは不要です)



扉を開けてロストルを底面に置きます



1 本にまとめて BLISS
本体に収納可能 (入子式)
※**私にガート** 360 は横置き収納できません



オーバーレイチムニー 80
(6 ~ 10) 5 連

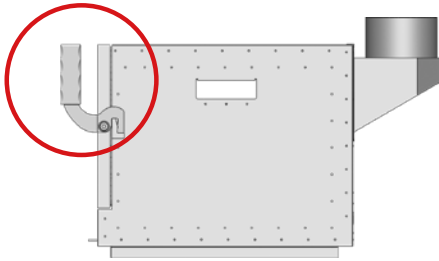
オーバーレイチムニー
(1 ~ 5) 5 連

10 連結

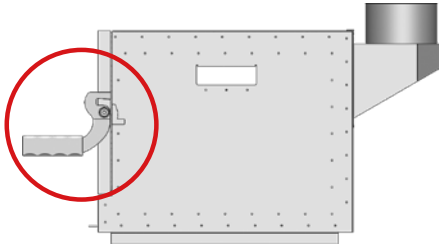
ストーブは薪を燃やすと外側の板が300度前後になります。

本体から1mの範囲に燃えやすい物がない場所を選び、平坦な面にスタンド(別売)やブロック等を用いて地面から20cm以上離して置いてください。ストーブの扉は抜き差し蝶番を使用しています。ロックを外した状態で上方向に引っ張ると抜けます。ストーブ本体を運ぶ際は必ず扉をロックしてください。

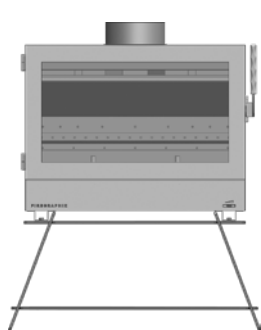
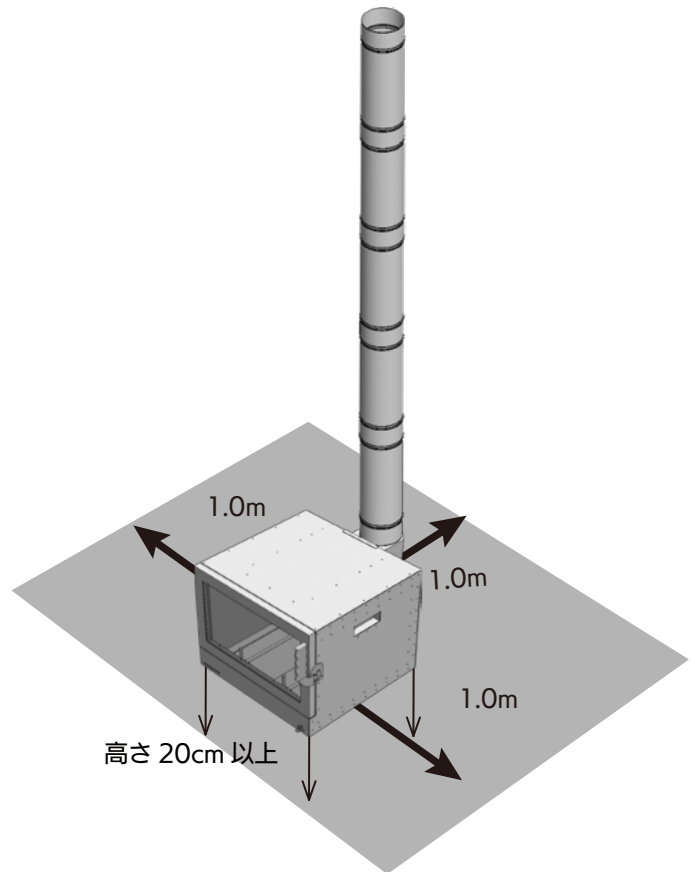
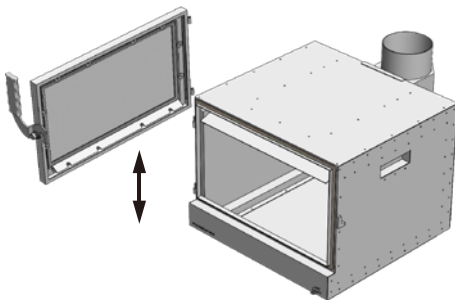
扉ロック



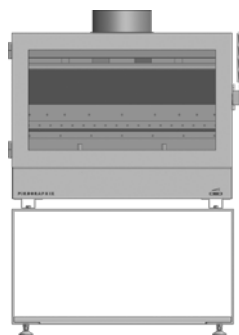
扉アンロック



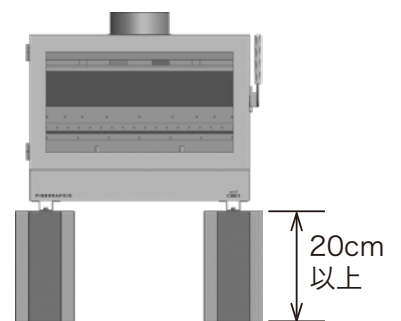
扉付け外し



ポータブルスタンド
(別売)

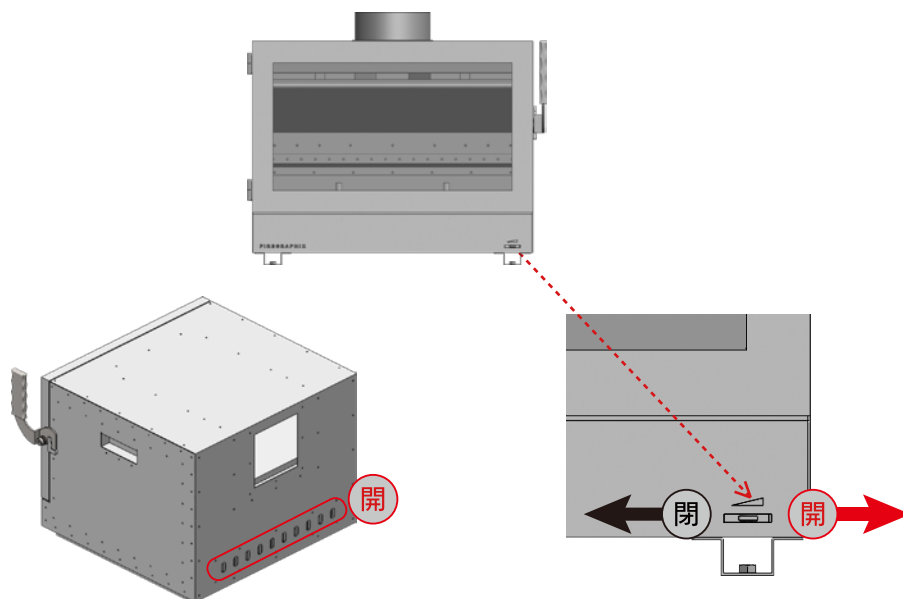


ステーションナリースタンド
(別売)



ブロックなど

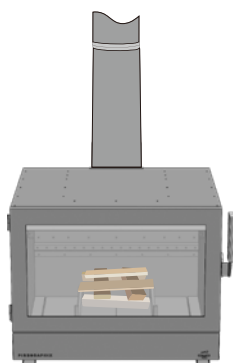
背面空気吸入調整



ストーブ本体正面の右下にある空気調整レバーを右側に全開にします

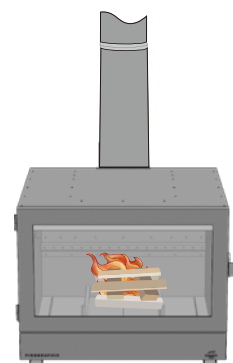
※オーバーレイチムニーは5連全て接続してください。

1.



ロストルの上に着火剤を置き囲むように焚きつけ用の木端や細かい薪を置きます。

2.



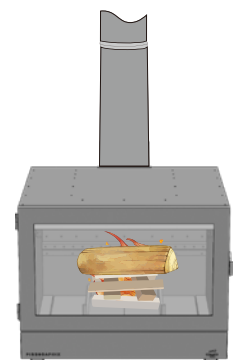
着火剤に点火します。

4.



薪が燃え始めるまで扉を半ドア状態にして空気を沢山入れることで火力が上がり早く薪が燃えるようになります。
薪の燃える炎が安定してきたら扉を閉めてレバーをロックします。

3.

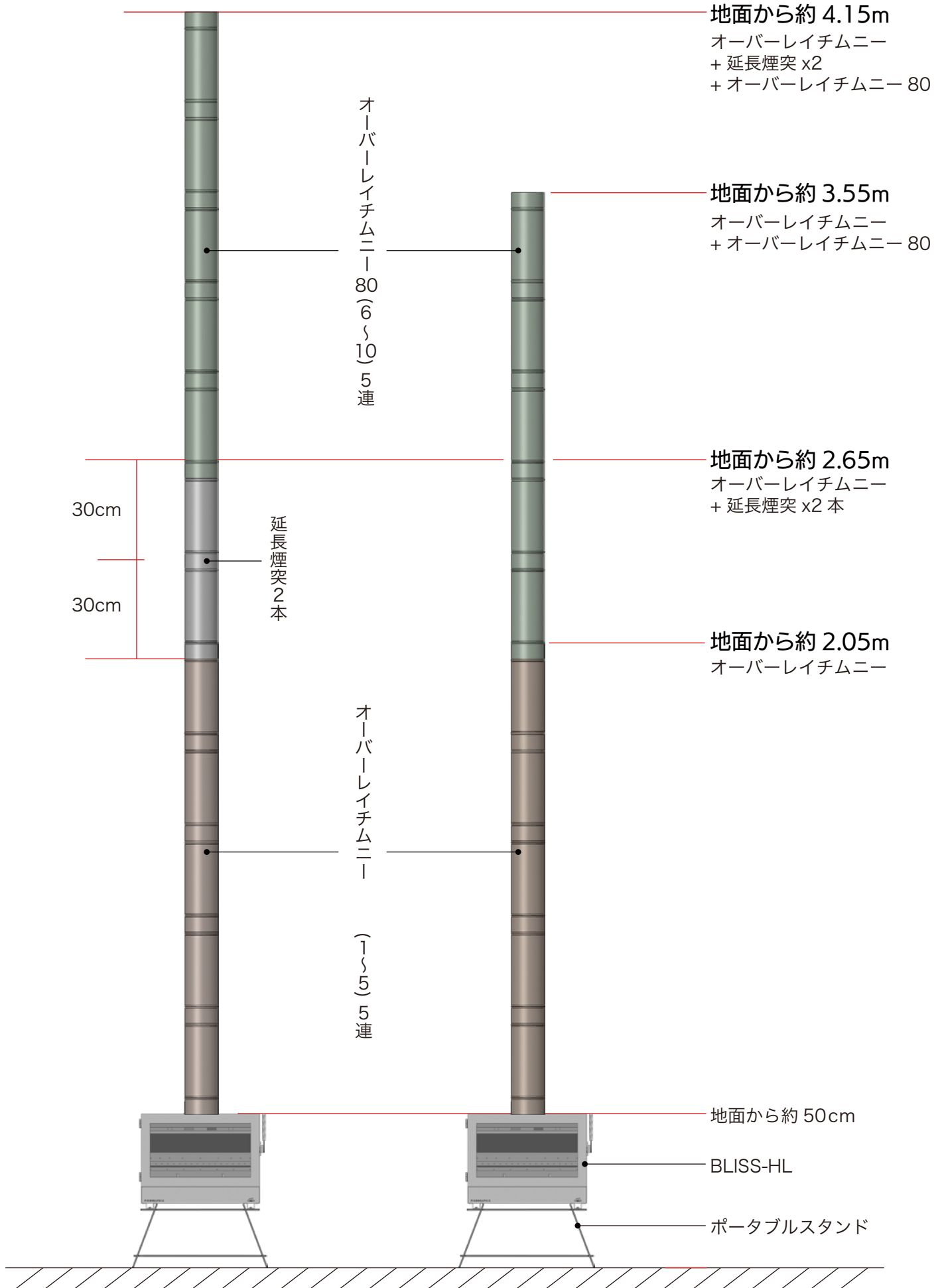


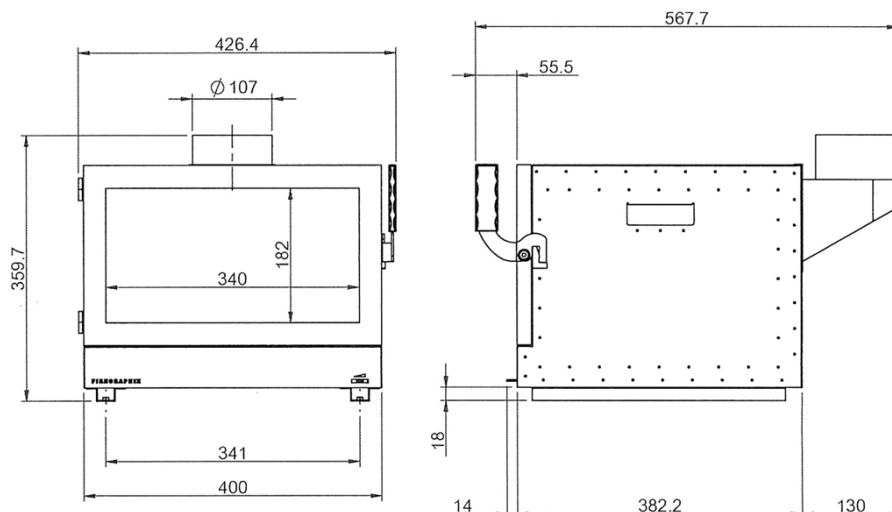
焚きつけが燃え始めたところで薪を置きます。薪は皮を上側に向けると燃えやすくなります。必ず革の手袋をして道具を使ってください。絶対に素手では行わないでください。

オーバーレイチムニー / 80 / 延長煙突 高さ



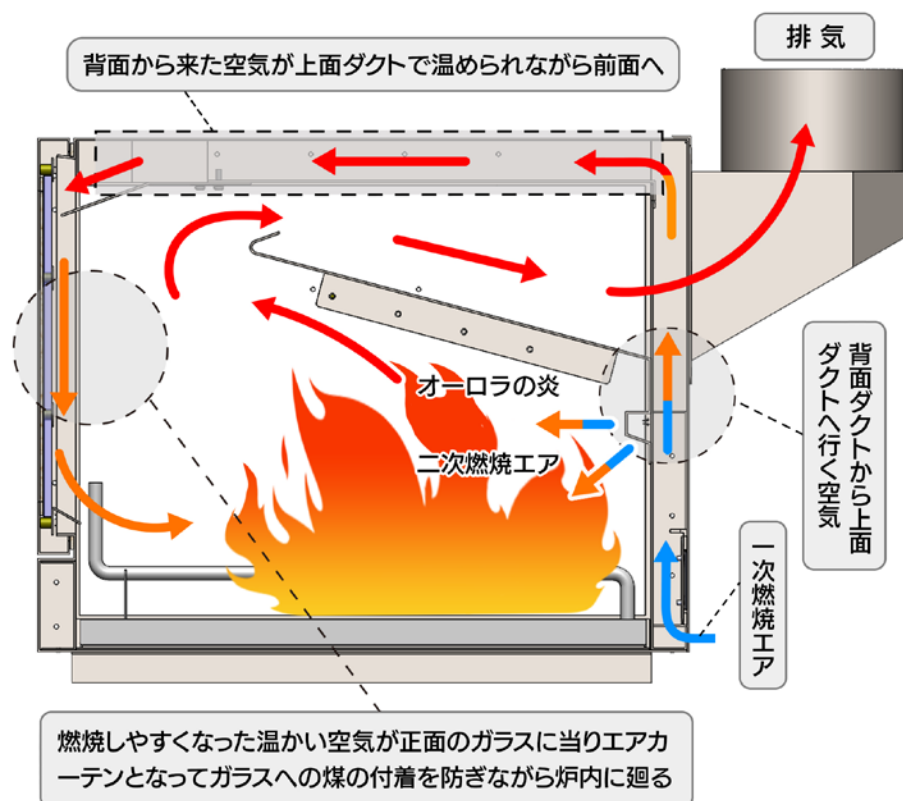
※煙突の色は識別用です





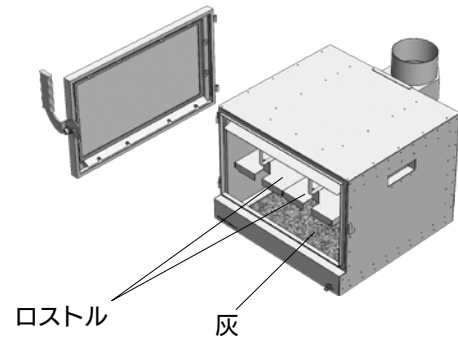
BLISS-HL

本体サイズ	縦 360x横 426x 奥行568mm
燃焼室サイズ	縦 214-152x横 355x奥行332mm
表面処理	ヘアライン
材質	SUS304 (一部 SUS430)
重量	18kg
ガラス	耐熱ガラス
投入可能な薪サイズ	350mm
煙突	Φ106
燃焼方式	クリーンバーン輻射式
生産国	日本
保証	1年



灰の清掃

扉を45度以上開き、上に引き抜き、扉を外すと清掃しやすくなります。
 ロストルの上部に溜まった灰は処分してください。
 灰が温かいうちは清掃をしないでください。
 火傷・火災の原因となります。
 ロストルの下に灰を入れることで断熱効果やストーブの長持ちに繋がります。



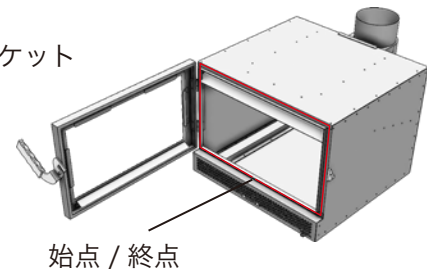
ガラスの清掃

ガラスが汚れた場合は、冷えた状態で市販の薪ストーブ用ガラスクリーナーで汚れを落としてください。

ガスケット交換

交換時期：ガスケットは消耗品です。扉に用紙(コピー用紙)を挟み抵抗なく抜ければ交換時期の目安となります。
 始点と終点の位置にガスケット用耐熱ボンドを塗布し、ガスケットの両面テープを剥がし接着します。

<FG012>BSP グラスファイバーパッキン



ストーブを長くお使い頂くために

扉のハンドルが使用を重ねていく中でネジが緩むことがあります。
 また、扉を留めている蝶番のネジも緩むことがあります。
 定期的に市販のスパナと六角棒レンチ、プラスドライバーなどで増し締めしてください。



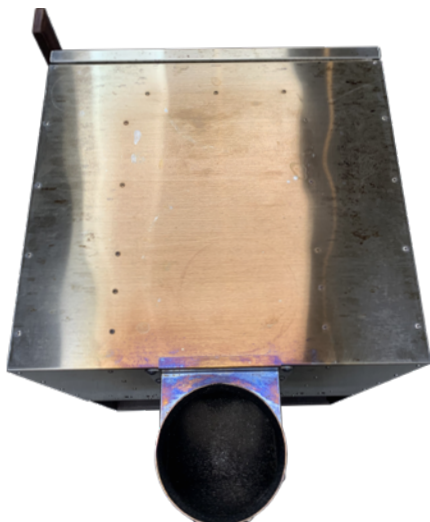
-- How to BLISS --

FIREGRAPHIX 製薪ストーブ『BLISS』の使い方
https://www.youtube.com/watch?v=dImHYwjB_44&t=25s

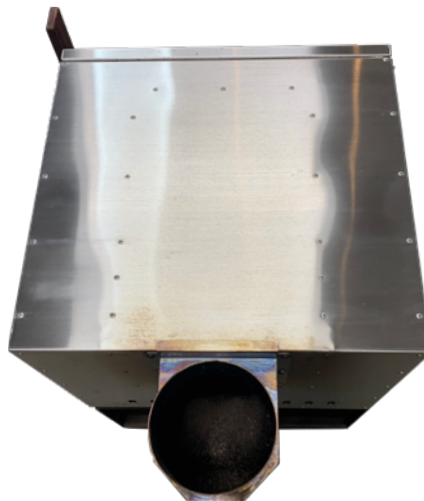


表面の焼けが気になる場合は、以下の手順である程度綺麗にすることができます。

Before



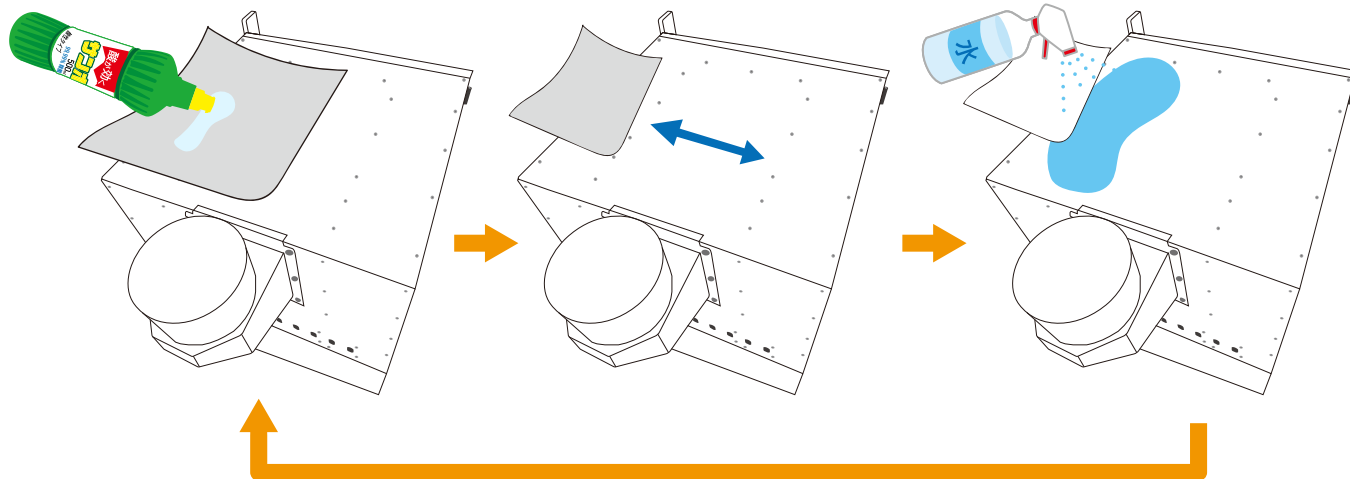
After



①ウエスに酸を主成分とする洗剤をとります。

②ヘアラインに沿って擦ります。

③1/4 ほど磨いたら酸が残らないように拭き取ります。



※洗剤を直接塗布したり、水拭きが少ないと白く変色しますので必ず水拭きしてください。

※落ちにくい箇所は、不織布磨きシート(スコッチブライト)#1000でヘアラインに沿って磨いてください。
#1000以上を使用したり、ヘアラインの目に沿わない場合は傷が目立つの注意してください。

薪の種類には大きく分けて針葉樹と広葉樹があります。

針葉樹（スギ、ヒノキ、アカマツ等）は着火しやすい反面火持ちがよくありません。また、大量に燃やすと温度が上がり過ぎる傾向にあります。

この特性を活かし、細く割り、焚きつけとして使用することをお勧めします。

広葉樹（ナラ、クヌギ、サクラ等）は着火性はよくありませんが、燃え始めると時間をかけて燃えます。この特性を活かし、長時間燃やしていくには広葉樹をお勧めします。

< 広葉樹 >

■ 樫（カシ）密度約 0.80g/cm³

火持ちが抜群に良く、煙が少ないのが特徴で、長時間使え薪の消費を抑えることができます。成長と乾燥に時間がかかるため流通量が少なく最高級の薪としてあつかわれています。

■ 栲（クヌギ）密度約 0.80g/cm³

樫（カシ）同様に最高級の薪が栲（クヌギ）です。火持ちがよく煙やススが少ないのが特徴です。栲に比べ着火性がよく良い香りがします。扱い易く広葉樹の中では軽いのですが、値段は高めです。

■ 櫟（ケヤキ）密度約 0.70g/cm³

火持ちと火力に優れ、広葉樹の中では着火性に優れスムーズに火をつけることができます。広葉樹の中でも非常に硬く、薪割りは大変です。事前に割ってあるものの購入をお勧めします。

< 針葉樹 >

■ 杉（スギ）密度約 0.40g/cm³

安価で入手しやすく、軽く割りやすいので、初心者におすすめです。油分や空気を多く含んでいるため着火性は優れていますが、火持ちが悪くススが残りやすいので注意が必要です。直火にかけるとススで真っ黒になってしまうこともあります。

■ 檜（ヒノキ）密度約 0.40g/cm³

ヒノキは針葉樹の高級木材で有名です。着火性がよく灰が少ないので簡単に焚き付けができます。スギ同様あまり火持ちは良くありませんが、乾燥が早くよく燃えます。独特の香りのヒノキ風呂が好まれています。

■ 松（マツ）密度約 0.50g/cm³

油分が多く着火性と火力に優れています。針葉樹の中では火持ちはいい方で、ヒノキを上回ります。火力が強い反面、調整が難しく煙やススが非常に多いので注意が必要です。初心者にはやや扱いづらいです。

薪は乾燥したものを使用してください。

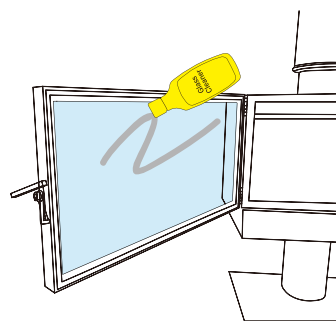
一年以上乾燥した含水率が20%以下のものが好ましいです。市販の含水率系のご使用をおすすめします。乾燥が不十分な薪を使用すると大量の煙が発生し、ガラスや炉内、煙突の汚れに繋がりますので充分ご注意ください。

ガラスのクリーニング

専用クリーナーを使ってガラスの内側を柔らかい布などで綺麗にします。

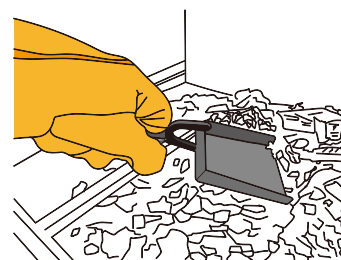
クリーナーの使用方法に従ってください。

外側はあまり汚れないので、乾拭き程度で構いません。市販の洗剤の目が粗いものはガラスを傷つけることがありますので使用しないでください。



灰の取り出し 1

通常の使用で溜まった灰は、スコップで取り出します。ロストルの下に敷くことで炉床の保護になります。

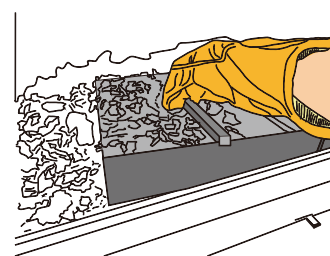


灰の取り出し 2

ロストルを持ち上げて取り除くことができます。素材が鉄の場合、湿気はサビの原因となりますのでシーズンオフの際は、灰は全て取り除いてください。

灰の処分

ゴミとして出す場合は、自治体にご確認ください。できるだけ小さめに処分し、1回の量を少なくします。灰は肥料として使用することができます。

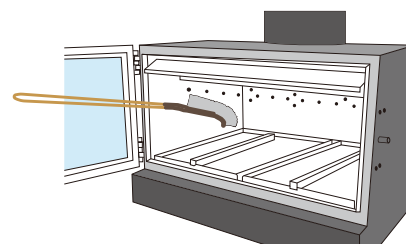


内部の清掃

炉内やロストルにこびりついた煤をワイヤーブラシでこすり落とします。

シーズンオフでは全ての灰を取り除き除湿剤などで内部を乾燥させてください。

最後に掃除機を使用し全ての灰を取り除きます。



ストーブを長くお使い頂くために

扉のハンドルが使用を重ねていく中でネジが緩むことがあります。

また、扉を留めている蝶番のネジも緩むことがあります。定期的に市販のスパナと六角棒レンチ、プラスドライバーなどで増し締めしてください。



保障対象

初期不良または正常な使用状況で発生した製品の不具合

不具合が発生した場合は、メールで弊社までご連絡ください。

修理または新品・新品部品への交換をさせていただきます。その際に、シリアル No. とお名前をご提示下さい。

保証期間内であれば無償になります。

また、以下のような場合は、保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご了承ください。

1. 落下などの不慮の事故による製品の破損
2. 誤った使い方や粗雑な扱いによる製品の破損
3. 使用上の不注意による破損
4. 経年劣化による、歪み、塗装の色あせ・剥がれ、素材表面の焼け

注意事項

- ・保証期間は商品発送から1年となります。商品開梱または利用開始からではありません。
弊社でお客様のシリアル No. で管理しています。
- ・送料はすべて、弊社が負担いたします。

FIREGRAPHIX[®]

株式会社寿産業 FIREGRAPHIX 事業部
〒257-0015 神奈川県秦野市平沢 462-1



HP



Instagram



Email